

第39回 青森県総合計画審議会

日 時：令和6年3月8日（金）

15:30～16:00

場 所：青森県観光物産館アスパム
5階「あすなろ」

（司会）

ただ今から第39回青森県総合計画審議会を開会いたします。

本日は、委員31名のうち、27名の御出席をいただいております、青森県附属機関に関する条例に定める定足数を満たしております。

はじめに、皆様に委嘱状を交付いたします。

交付は、知事が皆様のお席を順次回りながら行いますので、お名前をお呼びいたしましたら、御起立いただき、その場で委嘱状をお受け取りになり、御着席ください。

泉山和久様。

（宮下知事）

「委嘱状 泉谷和久殿。

青森県総合計画審議会委員を委嘱する。

任期は令和6年3月1日から令和8年2月28日までとする。」

よろしく願いいたします。

（以下、同様に出席委員に委嘱状を交付）

（司会）

なお、本日、葛西裕美様、小清水貴子様は、御都合により欠席されております。

また、角濱春美様は、部会からの御出席、雑賀公美子様は、少し到着が遅れると承っております。

次に会長及び会長職務代理者の選任に移ります。

まず、会長の選任を行います。

会長は、青森県附属機関に関する条例により、委員の互選により選任されることとなっております。

自薦、他薦ございましたらお願いいたします。

佐々木委員、お願いします。

(佐々木委員)

佐々木と申します。

私は、弘前大学の学長として幅広い見識をお持ちであることに加え、共同経営・統合新病院整備に係る有識者会議の座長を務めるなど数多くの議長経験をお持ちである、福田眞作委員に会長をお願いしたいと思います。

(司会)

ただ今、佐々木委員から福田委員をお願いしたいとの御発言がございましたが、委員の皆様いかがでしょうか。

【「異議なし」の声あり。委員一同、拍手にて承認】

委員の皆様のご賛同をいただきましたので、会長は福田委員に決定させていただきます。

それでは、福田会長は、この後の議事進行のため、議長席に御移動をよろしく願いいたします。

ここで、福田会長から御挨拶をいただきたいと思います。

(福田会長)

ただ今、御指名いただきました弘前大学の福田でございます。

「青森県基本計画『青森新時代』への架け橋」に掲げた7つの政策テーマの進捗状況を検証し、次年度に向けて県が取り組むべき政策について、皆さんと議論したものを提言としてお渡しすることが、本審議会の役割と認識しております。

皆様方とともに熱い議論を交わして、しっかりとした提言書を作っていきたいと思いますので、御協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。

(司会)

ありがとうございました。

続きまして、会長職務代理者の選任に移ります。

会長職務代理者につきましては、会長が指名することとされておりますので、福田会長、よろしくお願いいたします。

(福田会長)

それでは、私から指名させていただきます。

これまで長く本審議会において部会長を務めていただいた、角濱春美委員に職務代理者をお願いすることといたします。

本人からは、別に御了解をいただくこととしたいと思います。

(司会)

続きまして、宮下知事から御挨拶を申し上げます。

(宮下知事)

皆さん、こんにちは。

第39回青森県総合計画審議会に御出席いただきまして、誠にありがとうございます。

また、皆様には、快く委員をお引き受けいただいたことに重ねて感謝を申し上げます。

そして、福田委員、角濱委員におかれましては、会長、職務代理者をお引き受けいただいたことに心から感謝申し上げます。

昨年12月に、「青森県基本計画『青森新時代』への架け橋」を策定させていただきました。

私、いつも思うんですけれども、大事なものは、計画というのは作って終わりではなく、しっかり実施できているかということだと思います。もう少し踏み込みますと、色々な物事が、1つの政策を中心に自律的に動き始めているかということまで検証して、初めて政策が上手くいっていることになると思っています。

ですから、皆様には、基本計画に書いてあることが、今、どういうふうに動いているんだろうかということで御審議いただければと思いますし、各部会等で御議論いただいた内容というのは必ず読むようにしますので、県政へのアドバイザーとして、議論していただければと思います。そのことに期待をしております。

また、「青森県基本計画『青森新時代』への架け橋」を策定しましたが、令和6年度の予算案を、まさに議会で審議中でありまして、この予算案が成立すれば、青森県政というのが動き始めます。

ただ、動いていることが、本当にできているか、本当に県民が動いているかということは、全く違うわけでありまして、そのことは、私も自分自身をしっかりと厳しい目で見ながら進めていきたいと思っておりますので、皆様の御経験、御知見と、さらには日頃の活動の目線、県民目線というものを生かして御意見いただければと思います。よろしく願い申し上げます。

基本計画の中では、2040年のめざす姿として、「若者が、未来を自由に描き、実現できる社会」を掲げ、そのために、「挑戦」「対話」「DX」を大きく推進していきたいと考えています。是非、そのこともしっかりと、皆さんのお考えの中心に据えていただければと思っておりますので、よろしく願いいたします。

先ほど福田先生からありましたが、皆さんのところで熱い議論を重ねていただいて、より良い青森県を皆でつくっていききたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

本日は、よろしく願いします。

ありがとうございました。

(司会)

ここで、知事は公務のため退席させていただきます。

それでは、議事に入りたいと思います。

会議の進行は、福田会長にお願いいたします。

(福田会長)

では、議事に入ります。

まず、議事（１）について、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

お手元に配付しております資料、青森県総合計画審議会運営方針を御覧ください。

資料の第１にありますとおり、当審議会の運営体制については、４つの部会を設置し、部会の委員及び部会長は会長が決定することとなっております。

それでは、福田会長から、部会の委員の決定及び部会長の指名をお願いいたします。

(福田会長)

ありがとうございます。

ただ今、事務局から御説明がありましたとおり、当審議会の運営体制については、４つの部会を設置し、部会ごとに、基本計画に掲げる各政策分野や総合戦略の数値目標等の検証を実施の上で、知事への提言書案の作成を行っていくこととなります。

それでは、私から委員の皆様にも所属していただく部会について、提案させていただきます。

委員名簿の２枚目、部会別委員名簿（案）を御覧ください。

各委員にも所属していただく部会につきましては、皆様の専門などを考慮し、資料のとおり決定させていただきます。

次に部会長については、私から指名させていただきます。

「しごと・交流部会」は、森委員

「健康部会」は、角濱委員

「こども・地域社会部会」は、一戸委員

「環境・社会資本部会」は、太田委員

に、それぞれお願いしたいと思います。

部会長の皆様、これから各部会の運営について、何卒よろしくごお願い申し上げます。

予定していた議事は終わりですが、新委員の方々には、新たな視点から御意見をいただけることを大いに期待しております。

また、委員に再任された皆様には、引き続き忌憚のない御意見をいただきたいと考えてお

ります。

皆様、これから何卒よろしくお願いいたします。

それでは、事務局へお返しいたします。

(司会)

福田会長、ありがとうございました。

以上で議事は終了となります。

なお、お手元には、参考資料としまして、現在、県議会で審議中の令和6年度当初予算における主要事業に関する資料をお配りしております。個別の事業につきましては、この後の部会で説明することにしておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、これもちまして、第39回青森県総合計画審議会を閉会させていただきます。